

新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 TEL 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No.278

R8.6・7月号

トピックス

かぞくぶっくぱっく リニューアル!



6月、ぱっくの中身を全部入れ替えて、令和8年度前期かぞくぶっくぱっくがスタートしました。



中を見て選ぶもよし、
テーマで選ぶもよし、
ガチャで決めるもよし!

本との出会いをお楽しみください。

今年もやります!

朝の音と会話を楽しむ図書館

7月の土・日・祝日、朝9時30分～

はじめまして!

英語で楽しむおはなしの会

6月20日(土) 11:00～
幼児～小学生向け

おはなしの会においでよ!

6月 雨ふり おでかけ

6日(土) 14:00～14:40
幼児～小学生向け

9日(火) 10:30～10:50
赤ちゃん向け



7月 空を見あげて

4日(土) 14:00～14:40
幼児～小学生向け

14日(火) 10:30～10:50
赤ちゃん向け

おはなしのへやで
開催します



夏休み子ども講座 「マールアートでツリー& ネックレスを作ってみよう」

日時 令和8年8月7日(金)
10:30～12:00

講師 鈴木久子氏
(マールアート秋田アトリエ Rosa)

会場 新屋図書館 研修室

対象 小学生とその保護者

定員 10人(子ども1人につき保護者1人)

↑ 申込が必要です。(抽選券を配布します。)

申込期間：7月7日(火)～7月16日(木)

申込場所：新屋図書館カウンター

図書館利用カードが必要です。

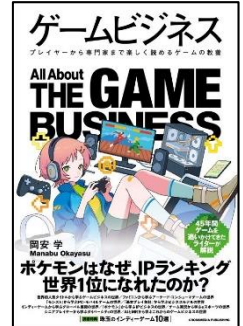


新 着 案 内

ゲームビジネス プレイヤーから専門家まで楽しく読めるゲームの教養

岡安 学／著

クロスメディア・パブリッシング 589.77 (玩具)

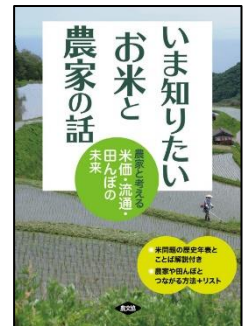


右肩上がりのゲーム市場に焦点を当て、ビジネスとしてのゲームを深掘りして紹介します。課金型ゲームで無課金ユーザーが必要とされる理由や、「ポケモン」がビジネスとして成功した理由などが解説されています。初心者にもわかりやすい入門書です。

いま知りたいお米と農家の話 農家と考える米価・流通・田んぼの未来

農山漁村文化協会／編

農山漁村文化協会 請求記号 611.33 (米)

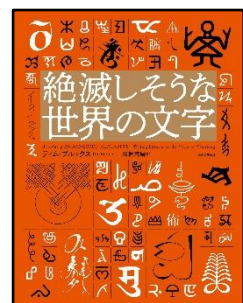


日本の米をめぐる現状をテーマに、「令和の米騒動」と呼ばれた米不足や価格高騰の背景、農家の経営課題を解説。生産現場の声に触れながら、消費者と生産者の距離を縮め、これからの食と農を考える手がかりとなる一冊です。

絶滅しそうな世界の文字

ティム・ブルックス／著 黒輪 篤嗣／訳

河出書房新社 請求記号 801.1 (文字)



「夢のお告げから生まれた文字（ヴァイ文字）」や「幼い兄弟が作った文字（アドラム文字）」など、今まさに消滅の危機にある世界各地の文字を取り上げ、その土地の文化や文字を継承する人々にも焦点を当てながら、文字の誕生から現在までの歴史を分かりやすく解説します。

まこちゃんとコトバロボ

村上 しいこ／作 たんじ あきこ／絵

佼成出版社 請求記号 91ム (読み物) ※小学校低学年向け



国語のことならなんでも教えてくれる「コトバロボ」と出会ったまこちゃんは、おばあちゃんからもらったドリルも学校の宿題も、ゼーんぶロボットにおまかせ。「らくちん、らくちん」と喜んでいたまこちゃんですが、「自分でがんばる大切さ」に少しずつ気付いていきます。



図書館員のおすすめ本

ちいさなかしこいオオカミ

ヘイス・ファン・デア・ハメン／文 ハネケ・シーメンスマ／絵

化学同人 2024年発行 請求記号 Eシ

所蔵 新屋 (絵本)



オランダの絵本。ちいさなかしこいオオカミは物知りで、山に住む生き物たちは分からないことがあると、オオカミのところへ聞きに来ます。もっとかしこくなるために本をたくさん読みたくて、家にひきこもりがちなオオカミのところに、ある日、王さまから病気になったから治してほしいという手紙が来て、渋々出かけるのですが…。

最初は誰も寄せつけなかったオオカミが、周りの優しさに触れて成長する物語です。出かけたオオカミが心配で、遠くから見守るウサギやヤギやカエルたち。普段オオカミに構ってもらえないのに、まるで自分の子どものようにオオカミを気にかける様子に心を打たれます。また、あることがきっかけで自分の弱さに気づいたオオカミは、自分のためではなくみんなのために、今までよりもずっと分厚い本を読み始めます。優しく温かい世界が広がるラストがとても心地よいです。自分も誰かのために何かをしたくなるお話。大人にもおすすめの絵本です。

日常は5ミリずつの成長でできている

一田 憲子／著

大和書房 2021年発行 請求記号 590.4

所蔵 新屋 (生活)



家事や仕事、人間関係。すべてがままならず、「このままでいいのかな」と思い悩むことはありませんか。そんな自分を変えようと、理想を追い求め、気負いして疲弊し、結局何も変えられなかった…、という経験をお持ちの方は多いはず。

私たちはつい劇的な変化や目に見える成果を求めてしまいますが、本書が教えてくれるのは、日々の暮らしを「5ミリずつ」微調整することの大切さです。

理想を求めるのはやめて、いまの自分を観察し、実験するように少しずつ工夫を重ね、更新していく。この小さな積み重ねが経験として蓄積されて、数年後には自分を支える大きな自信へと繋がることを教えてくれます。

著者の、飾らない言葉で綴られたエピソードに触れ、読み終えた後は、「今の自分のままで、少しだけ工夫して暮らしてみよう」、「自分に合う、を見つけよう」と、前向きな諦めと希望が湧いてきます。

酒の資料コーナー紹介



「一升徳利」が酒の資料コーナーの展示に加わりました。



新屋図書館では地場産業であった酒づくりに関する資料を常設展示しています。



記事になったお酒の話題あれこれ…飲みやすさ重視の日本酒…

オンエノグループの秋田県醗酵工業から、飲みやすさにこだわったアルコール10%の純米大吟醸「零れ桜-セノビー」が千本限定で発売されました。同社の女性チーム「A-ribbon」の入社4年以内のメンバーが、自分たちが買って飲みたいと思える商品を企画。りんごのような甘い香りと軽やかな甘さ、滑らかな口当たりが特徴とのこと。これから日本酒を楽しんでみたい人のファーストチャレンジや、甘口のお酒が好みの人へのプレゼントにいいかもしれませんね。

【参考資料】秋田魁新報 令和8年4月24日

人気の雑誌・本が入りました！

『ハルメク』、『日本酒 dancyu』、『CRUISE Traveller』、『momo』が新しく入りました。貸出中のものは予約もできます。どうぞお楽しみください！



図書館員のひとりごと

今年の4月に秋田市役所へ入所し、新屋図書館へ赴任しました。以前も別の図書館で勤めていたことがありますが、新たに学ぶべきところは積極的に学んでいく所存です。

利用者みなさんが、また来たいと思えるような図書館づくりをしていきたいです。(H)

4月に河辺分館から異動して参りました。まだ慣れないことも多く、日々勉強中ですが、新しい環境で多くのことを学べるのを楽しみにしています。

利用者の皆様に心地よく過ごしていただけるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。(S)